



8月12日 ヒメマス広場から見た恵庭岳



8月8日 雲のペールに包まれた樽前山



8月1日 樽前山からみた支笏湖

支笏湖ビジターセンター便り

ユニークな形の植物発見!



ホオノキ: 長さ15cmほどの大きな実がぶら下がっています。まるでスイートコーン(?!)
秋には真っ赤になります。



ノブキ: 菊の家紋「菊花紋」のように見えませんか? この実はいわゆる「ひつつき虫」。実の先にねばねばした毛があり、衣服や動物の毛について運ばれます。



ダイコンソウ: 実の大きさは1.5cmほど。まるでウニのようでは。こちらも「ひつつき虫」。



ミズヒキ: この葉っぱ、宇宙人がこちらを覗んでいるようにも見えます。



ツククサ: 朝咲いた花が昼前にしぼむことが朝露を連想させ露草となったとか。



ヘビイチゴ: イチゴを食べる小動物をヘビが狙うことから名づけられたとも言われます。



キツリフネ: 側面から見ると船を吊り下げたように見えることから名づけられました。

2015年(平成27年)8月号 Vol. 68

夏の園地も魅力がいっぱい

ビジターセンターから半径300M以内で見られる植物たちです

綺麗に色変わりしてきました。



綺麗でもむしったり、触ったりしないで! 落ち葉も要注意です。拾わないでくださいね。皮膚に水泡ができてかゆくなったりすることもあります。

ツタウルシには要注意!



ツタウルシ: 3枚のセットで1つの葉。ふちにギザギザが無く、先は短くつがっています。ウルシオールという成分が含まれており肌がかぶれることがあります。

秋も先どりできますよ!

紅葉した葉っぱがちらちらと見られるようになりました。落ち葉拾いをしてみてください!



支笏湖温泉 の気象

支笏湖畔の気温
・降水量・日照時間
～気象庁アメダスによる
平年値と今年の観測～

降水量(mm)

	平年値	今年
7月上旬	50.7	31
中旬	67.5	23
下旬	52.7	41.5
8月上旬	64.3	13.5

気温(°C)

	平年値	今年
7月上旬	16.1	15.3
中旬	17.4	19.3
下旬	18.9	21.4
8月上旬	20	21.6

日照時間(h)

	平年値	今年
7月上旬	36.6	67
中旬	34.9	65.1
下旬	42.5	31.2
8月上旬	43.4	41

6月の気温はほぼ平年並みに経過しましたが、7月の平均気温は平年値より0.8度高い18.7度と再び高い状況が続いています。8月に入ってさらに上がり、上旬の平均気温21.6度は、過去10年間で2010年の22.4度に次ぐ高さとなっています。日照時間も多く7月の合計163.3時間は、観測開始以来最長でした。

一方、7月の降水量は極端に少なく、わずか95.5mmで平年値170.9mmの約56%しかありません。同月としては観測開始以来少ない方から9番目です。

支笏洞爺国立公園 66周年記念行事

たるまえさん

「樽前山に登ろう」

報告



イワブクロ イワギキョウ



66周年記念行事は当国立公園を広く知ってもらおうと環境省が設置した3施設(支笏湖・洞爺湖ビジターセンター、洞爺財田自然体験ハウス)が企画した全3回の行事です。

8月1日は2回目の行事、「樽前山に登ろう」でした。樽前山は支笏湖周辺で一番活発に活動している火山です。12名で樽前山7合目から東山(現在行くことができる最高点1022m)に登り、高山植物や火山特有の地形を楽しみました。見られた植物はイワブクロ、イワギキョウ、モウセンゴケ、ミヤマホツツジ、ウラジロタデ、ノギラン、ヒカゲノカズラ、ネジバナなどです。東山に立った時に北海道の天然記念物に指定されている溶岩ドーム(高さ約130m、直径約450m)が霧の中から顔を出してくれました。ドームの迫力ある姿とそこから上がる噴煙に大興奮の参加者たちでした。

最終回の3回目は9月26日。題して「サクラマスの遡上を追う」です。支笏湖と洞爺湖を訪ね、両地域の知らなかった魅力を探るバスの旅です。サクラマスの遡上見学の外、ジャガイモ堀りも楽しめます。詳しくはビジターセンターHPでお知らせしていますので参加ご希望の方はチェックしてください!

支笏湖ビジターセンター運営協議会発行
〒066・0281 北海道千歳市支笏湖温泉番外地
TEL 0123・25・2404
HPアドレス <http://shikotsukovc.sakura.ne.jp>

【開館時間】 ※入館無料

4月から11月 午前9時から午後5時30分まで
12月から3月 午前9時30分から午後4時30分まで
(火曜日休館)
年末年始休館日 12月29日から1月3日まで

ビジターセンター多目的室展示

「きつねのチャランケ」と
アイヌ文化展

8月31日まで
(最終日は15:00まで)

アイヌ民族のカムイユカラ(神謡)「きつねのチャランケ」を題材にした絵本の原画展を開催中です。この神謡は千歳のアイヌに伝わるもので、自然との共生の大切さを伝えています。絵本を日本語で朗読したDVDも常時放映しているので小さなお子様も楽しんでいただけます。ぜひご覧ください!また、伝統の刺繍着物などを紹介する「アイヌ文化展」も同時開催。アイヌ文化の奥深さに触れてください。

アクティブレンジャー日記



7月の終わり、札幌の星槎もみじ中学校で「意外と知らない湖のヒミツ～キミはシコツ派? トーヤ派?～」と題して授業をしてきました。洞爺湖ARと2人、初めての試みです。支笏洞爺国立公園の魅力を伝えるため、準備を重ねて…。当日は授業を受けてくれた小中学生の笑顔を見ることができ、ほっ! この夏休みはどちらに遊びに来てくれるかな?

環境省 支笏湖自然保護官事務所

アクティブレンジャー 畠山 夏香

ビジターセンター自然ふれあい行事

※8月のふれあい行事
は満員になりました

年間行事予定をビジターセンターでお配りしています。HPからもダウンロードできます。



紋別岳: ビジターセンターからほど近い標高866mの山。頂上にアンテナが立っているため管理道が設置されており、その道をたどって登ります。登山口と頂上の標高差は約600m。気合を入れて登りましょう!

もんべつだけ

紋別岳に登ろう

参加無料

9月 6日(日)、27日(日)

時間9:00～14:30 各回定員10名

自然観察を楽しみながら紋別岳に登ります。山頂からは支笏湖や雄大な原野が眼下に広がります。往復約10kmの行程で、体力必要。予約は開催日の1か月前から受け付けます。



支笏湖ビジターセンター運営協議会発行
〒066・0281 北海道千歳市支笏湖温泉番外地
TEL 0123・25・2404
HPアドレス <http://shikotsukovc.sakura.ne.jp>